

README

Copyright RICOH JAPAN Corporation. 2010, 2023, All rights reserved.

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に、取扱説明書と併せて必ずお読みください。
本書は改良のため、予告なしに変更する事があります。

他社所有名称に対する表示

- ・ Microsoft, Windows, Windows Server, Visual C++ は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Adobe, Acrobat, Adobe Reader, PostScriptは、米国Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SVF, SVFX-Designer, EUR, Universal Connectは、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。
- ・ 日立製作所, uCosminexus, VOS3/LS, VOS3/US, XMAP, JP1/AJSは、株式会社日立製作所の登録商標です。
- ・ VMware, VMware vCenter Server, VMware Cloudは米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。
- ・ Amazon Web Services, AWSは、米国その他の諸国におけるAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ InstallShieldは、InstallShield Software Corporationの登録商標です。
- ・ Unicodeは、米国およびその他の国におけるUnicode, Inc. の登録商標です。
- ・ RICOH, TotalFlow, Prinfina, PDFダイレクト, RPCSは株式会社リコーの登録商標です。
- ・ その他の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

略称説明、記憶容量の表記については取扱説明書(本編)の「はじめに」を参照してください。

記載項目

1. 動作環境
2. 前提プログラム
3. 関連プログラム
4. メモリ所要容量およびディスク占有量
5. 機能追加内容
6. 修正内容

1. 動作環境

取扱説明書(本編)の「1.4 動作環境」を参照してください。

2. 前提プログラム

- ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Base-P01 1.3.6以降

3. 関連プログラム

関連プログラムはありません。

4. メモリ所要容量およびディスク占有量

- ・ メモリ所要容量：4GB以上
- ・ ディスク占有量：約3MB

5. 機能追加内容

5.1 「1.3.5」から「1.3.6」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.6に対応しました。
- (2) Pro Series3の出力先プリンターを新規作成する際に、プリンターと通信できない状況でも機種を選択して作成することができるように対応しました。

5.2 「1.3.4」から「1.3.5」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.5に対応しました。
- (2) PDF帳票のセパレーターの用紙向きをFTP連携の連携口ごとに設定できるように対応しました。
また、印刷属性ファイルによる帳票ごとのセパレーターの用紙向きを設定できるように対応しました。

5.3 「1.3.3」から「1.3.4」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.4に対応しました。

5.4 「1.3.2」から「1.3.3」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.3に対応しました。

5.5 「1.3.1」から「1.3.2」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.2に対応しました。

5.6 「1.3.0」から「1.3.1」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.1に対応しました。
- (2) プリンターとの通信が出来なくなった場合に、ジョブの印刷を一旦中断し、通信回復後に未印刷ページを自動的に再印刷できるように対応しました。

5.7 「1.2.4」から「1.3.0」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.0に対応しました。
- (2) 以下のプリンターに対応しました。
 - ・ RICOH Pro C7200S/C7210S(標準構成)

5.7 「1.2.3」から「1.2.4」での追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.4に対応しました。
- (2) 以下のプリンターに対応しました。
 - ・ RICOH Pro C5200S/C5210S

5.8 「1.2.2」から「1.2.3」での追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.3に対応しました。

5.9 「1.2.1」から「1.2.2」での追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.2に対応しました。

5.10 「1.2.0」から「1.2.1」での追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.1に対応しました。

(2) RICOH Pro C9100/C9110/C7100S/C7110S/C7110/C5100S/C5110Sに対応しました。

6. 修正内容

6.1 「1.3.5」から「1.3.6」での修正

修正内容はありません。

6.2 「1.3.4」から「1.3.5」での修正

(1) PostScript・RPCS帳票の印刷向きとセパレーターの印刷向きが合わない場合があったため、PostScript・RPCS帳票の解析精度を向上しました。また、PostScript帳票は運用に合わせて既存バージョンの動作仕様にも切り替えられるように対応しました。

6.3 「1.3.3」から「1.3.4」での修正

修正内容はありません。

6.4 「1.3.2」から「1.3.3」での修正

修正内容はありません。

6.5 「1.3.1」から「1.3.2」での修正

(1) 一部のプリンター機種において、エラーが発生した状態で一定時間経過すると印刷ジョブが異常終了（アボート）となってしまう問題を修正しました。

(2) 一部のプリンター機種において、データサイズが大きい特定の印刷データを印刷すると、印刷途中でタイムアウトが発生し印刷ジョブが異常終了（アボート）となってしまう場合がある問題を修正しました。

6.6 「1.3.0」から「1.3.1」での修正

修正内容はありません。

6.7 「1.2.4」から「1.3.0」での修正

修正内容はありません。

6.8 「1.2.3」から「1.2.4」での修正

修正内容はありません。

6.9 「1.2.2」から「1.2.3」での修正

修正内容はありません。

6.10 「1.2.1」から「1.2.2」での修正

修正内容はありません。

6.11 「1.2.0」から「1.2.1」での修正

修正内容はありません。